

## 国立国会図書館デジタルコレクションが IIIF（トリプルアイエフ） に対応しました

国立国会図書館デジタルコレクション (<http://dl.ndl.go.jp/>) では国立国会図書館がデジタル化した資料等を公開しています。

このたび、国立国会図書館が所蔵する古典籍資料及び図書をデジタル化したもののうち、著作権保護期間満了によりインターネット公開しているもの（約34万点）を、画像共有のためのフレームワークとして注目を集める IIIF に対応した方式でも提供することにしました。

これにより、IIIF 対応ビューアを用いて、国立国会図書館デジタルコレクションの画像と他機関のデジタルアーカイブの画像を並べて見たり、コメントやタグを付けて共有したりすることができるようになり、デジタル画像の相互運用性が大きく増します（別紙参照）。

### ■ IIIF（トリプルアイエフ）について

IIIF(International Image Interoperability Framework)は、デジタル画像へのアクセスを標準化し、相互運用性を実現するための国際的なフレームワークです。その技術仕様は、IIIF のコンソーシアム及びコミュニティによって API(Application Programming Interface)として定義され、公開されています。

IIIF URL: <http://iiif.io/>

### ■ IIIF 対応ビューア

オープンソースのものとして、スタンフォード大学、ハーバード大学の研究者等により開発された「Mirador」や英国・ウェルカムライブラリーや英国図書館により開発された「Universal Viewer」等があります。

Mirador URL: <http://projectmirador.org/>

Universal Viewer URL: <https://universalviewer.io/>

### ■ IIIF については、以下もご覧ください。

・『国立国会図書館月報』2018.3 p.24-25 (URL: [http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11048278\\_po\\_geppo1803.pdf?contentNo=1](http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11048278_po_geppo1803.pdf?contentNo=1))

・カレントアウェアネス-E 1989 (URL : <http://current.ndl.go.jp/e1989>)

■問い合わせ先■ 国立国会図書館 総務部 総務課 広報係 TEL : 03-3506-5103 (直通)

(別紙)

## 1 国立国会図書館デジタルコレクションの検索結果一覧画面

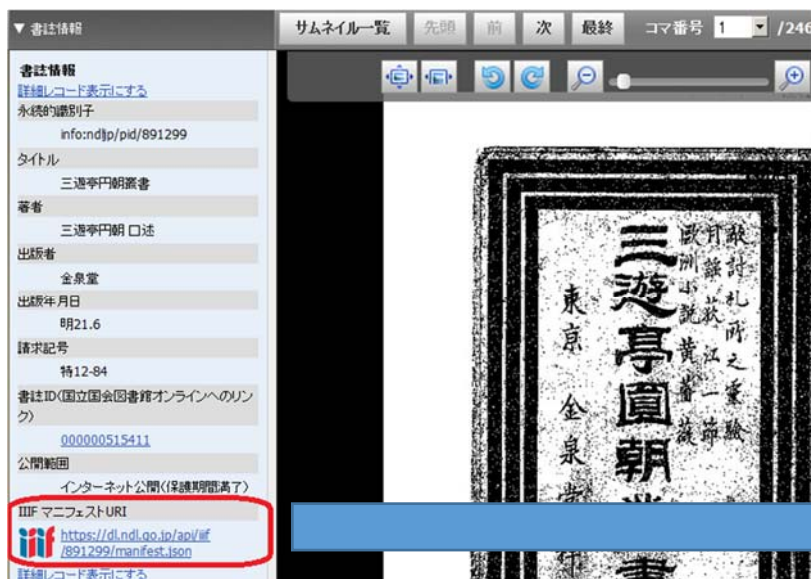
IIIF 対応資料には IIIF のアイコンが表示されます (丸囲みの箇所)。



## 2 コンテンツ表示画面

IIIF 対応資料には IIIF のアイコンとマニフェスト URI が表示されます (丸囲みの箇所)。

マニフェスト URI を IIIF 対応ビューアにドラッグ&ドロップすると、IIIF 対応ビューアで利用できます。



マニフェスト URI を IIIF 対応ビューアにドラッグ&ドロップすると利用できます。

参考 IIF対応ビューアMiradorによる利用例

## 1 デジタル化資料の比較

左が『日本古典籍データセット』（国文学研究資料館等所蔵）で公開されている「おさな源氏」のデジタル画像（人文学オープンデータ共同利用センター提供）、右が国立国会図書館デジタルコレクションで公開している国立国会図書館所蔵資料のデジタル画像です。このようにIIFに対応した資料であれば、国立国会図書館のデジタル画像と他機関のデジタル画像とを並べて、内容が異なる点等を簡便に比較することができ、新たな知識の発見・提供の促進などが期待されます。



## 2 デジタル画像へのアノテーション（注釈）の付与

IIF対応ビューア上でアノテーションを付けることができます。

